

様式 2

随意契約結果表(委託等契約)

| | |
|---------------|--|
| 所属名 | 福利給与課 |
| 契約締結年月日 | 令和 4 年 4 月 1 日 |
| 契約者名 | 山梨県厚生農業協同組合連合会 |
| 契約名 | SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 核酸検出検査委託契約書 |
| 契約金額 (税込み) | 2, 520, 000円 |
| 随意契約理由 | <p>令和 4 年 1 月に新型コロナウイルス感染症の感染急拡大を受け、教育行政における業務執行体制を維持・継続するための体制を、事業主として緊急に整える必要性があった。</p> <p>教職員の新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した際に、周囲の教職員を対象に速やかに核酸検出検査等を実施することで、所属内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図り、県行政における業務執行体制を維持・継続する必要がある。</p> <p>事業所が独自に行う新型コロナウイルス感染症検査については、契約可能な検査機関において、契約条件が「保健所における行政検査、有症状者の医療機関における検査が優先するため、空きがあれば受入ることができる」ものである。</p> <p>そのため、業務執行体制を維持・継続できるよう検査体制を確保するためには、複数の検査機関と契約を結び、受入可能な検査機関で速やかに検査を行える体制を整える必要があるが、県内の検査機関の中で次の 3カ所の検査機関から、受入可能と回答があった。(①富士温泉病院 ②富士吉田医師会 ③山梨県厚生農業協同組合連合会)</p> <p>山梨県新型コロナウイルス感染症行政検査体制確保のため 3者すべてと契約する。見積書を徴し、予定価格の範囲内であったことから、山梨県厚生農業協同組合連合会と随意契約する。</p> |
| 随意契約の適用条項 | 地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 5 号 |